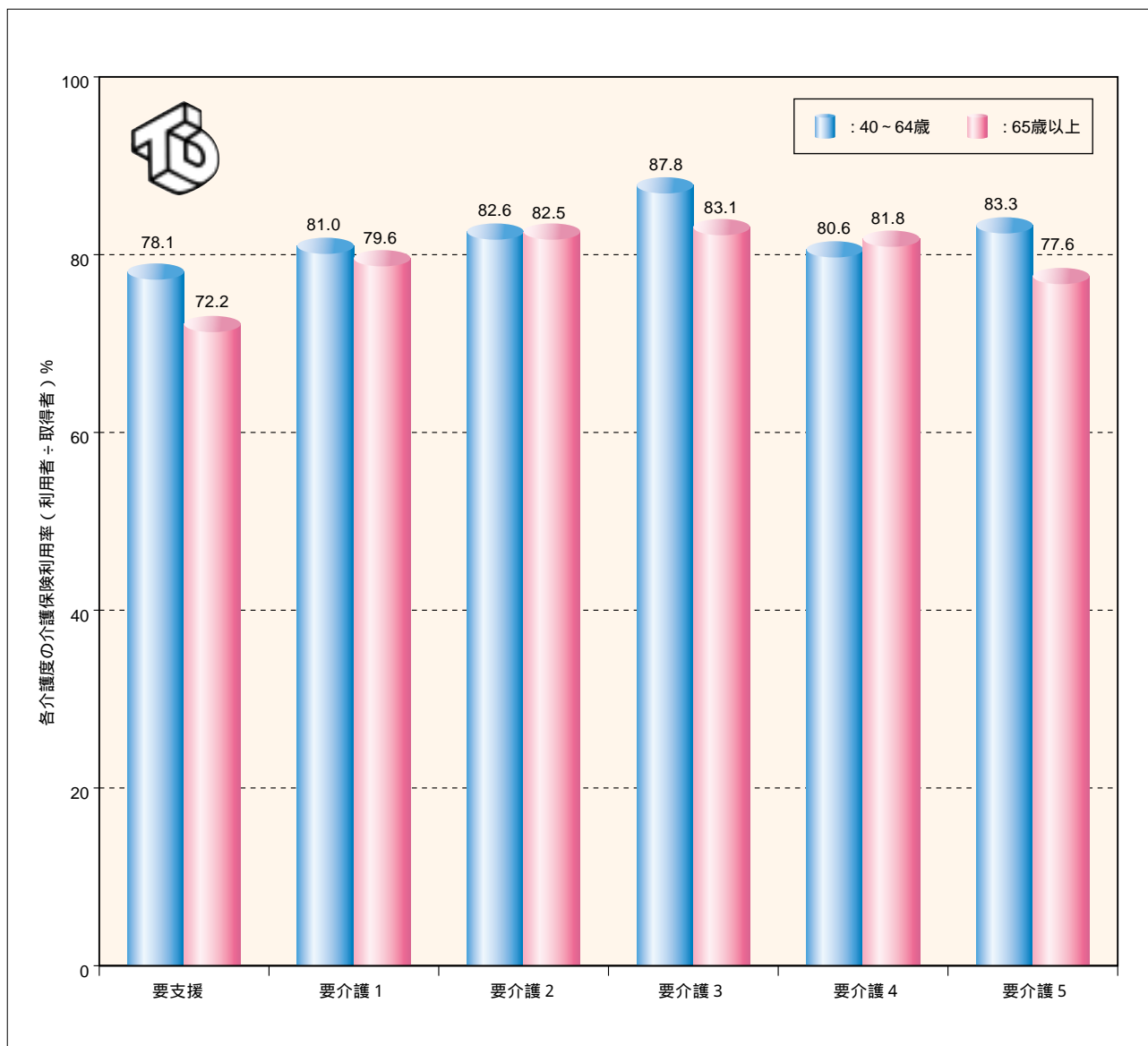


2) 介護保険利用状況

(1) 介護保険要介護度と介護保険利用率 (図表26)



解説

介護保険利用状況

介護保険を申請・取得していても、実際には利用していない患者も少なくありません。以下では、介護保険の利用状況について集計した結果について概説します。介護保険の利用状況は、「a. 介護保険を利用したサービスを受けている」「b. 介護保険を取得したが利用していない」「c. 介護保険を取得していない」「z. 介護保険について把握していない/全く不明」の4つの選択肢を用いて調査しました。

介護保険取得状況

介護保険の要介護度毎に介護保険利用率を集計した結果を示します。要支援と要介護1の比較的介護度の低いカテゴリーにおいて利用率がやや低い傾向が認められましたが、要介護2以上ではどの要介護度においてもほぼ同様の介護保険利用率でした。

40歳から65歳未満の第2号被保険者は、65歳以上の第1号被保険者に比べて、全体に介護保険利用率は高い値を示しました。前述のように40歳以上65歳未満の第2号被保険者は、介護保険を取得、利用するための制約が65歳以上に比べて大きくなっています。従って、65歳未満で介護保険を取得する患者には、65歳以上の患者に比べて具体的な必要性があって介護保険を取得している患者が多いと推測されます。この調査で認められた所見はこの推測を支持します。